

# 平成23年度 第10回 猿投台地域会議 会議録

日 時：平成24年1月19日（木） 19：00～20：20

場 所：猿投コミュニティセンター 第1研修室

出席者：地域会議委員15名（欠席4名）

会長 阪口盛正

委 員 生田富美子 江口康則 奥村良枝 柴田 栄 鈴木 茂

田中一彦 谷原五男 伴 耕治 藤井 昇 本多康年

三宅孝春 森 幸夫 山田秋好 山田政司

猿投支所 天野繁和 篠田 博 澤田亜紀 小林晃朗

傍聴人：なし

次第

- 1 わくわく事業団体訪問について
  - 2 平成24年度 わくわく事業の募集要項等について
  - 3 平成24年度 地域会議年間スケジュール（案）について
  - 4 「高齢者いきいき・サポート事業」
    - ・高齢者対象イベント
    - ・救急医療情報キット
- 事務連絡 地域会議委員アンケートについて

議事等（要約）

## 1 わくわく事業団体訪問

各団体に訪問した委員より報告。

### ◆ 青木桜坂整備協議会

委員 11月20日に訪問。樹木の間引き伐採、砕石敷設による歩道整備、水路の防護柵設置を実施している。

今年度はトヨタ自動車の変則勤務の影響で作業が遅れており、1月21日に砕石の敷設作業を実施する。

事業を継続するためにも若い人の参加者を増やしたい。

公園課と連絡を取りながら、支給されるものを上手く活用し事業を実施している。

水路（排水路）については、雨が降ると満水になり、深さ4mあり、ハシゴも無いため大変危険である。

委員 水路は深く、ハシゴも無いため大変危険である。早く整備をしなければならぬが市などへ要望をしていく必要があると思う。

事務局 危険であれば、早急に区長より要望を出してもらい、水路管理者に対応してもらうようにするが、排水路が市になるのかどうかも確認しないとイケない。

委員 場所は、花本町なので花本の区長さんの協力が必要。

事務局 要望については、後日、支所へ相談してほしい。

### ◆ 前田公園愛護会

委員 11月26日に訪問。平成21年度から1,500本のみつばつじを植栽している。うち180本が枯れてしまい困っている。

年3回、穴掘り、苗木植え付け、草刈り、肥料、水遣り、剪定を

実施。公園内の除草、トイレ掃除も実施。

会員の平均年齢が73.4歳、参加率は100%近い。

震災の影響等もあり、もみじのライトアップが出来なかったのが残念。

活動報告のプレゼンを実施せねばならず頭が痛いとの事。

委員

成人式の記念植樹と同じ日に作業をしていた。大変多くの会員が活動していた。

委員

5、8、10月に各自治区より10名程参加して草刈り等を実施している。その他にも2回出る。大変な活動である。

委員

蠟梅（ロウバイ）が4、5本植えてあり、近いうちに開花する予定。是非ご覧ください。

## 2 平成24年度 わくわく事業の募集要項等について

事務局

事務局より資料（募集要項）を基に説明。昨年度と大きな変更点はないが、応募資格・要件に暴力団排除条例に関連した一文を追加。

募集要項内の公開プレゼンテーション発表方法について、過去にパソコンを使用しないといけないような表現になっており、修正した経緯がある。一部文言を変更させていただく。

「パソコン・プロジェクターを用意します。」

⇒「写真、申請書類、パソコンなど なんでも結構です。」

## 3 平成24年度 地域会議年間スケジュール（案）について

事務局

事務局より資料を基に説明。

⇒スケジュール（案）どおりで決定。

## 4 「高齢者いきいき・サポート事業」について

○高齢者対象イベント

事務局

事務局より、委員から提出していただいたイベント名称候補を紹介。

- ・ いきいきフェスタ猿投台
- ・ U65 Poldman 健康まつり
- ・ オールド、シニアの集い
- ・ 猿投台すこやかフェスティバル
- ・ いきいきシルバー猿投台のつどい

事務局

以上5つから委員の投票により「いきいきフェスタ猿投台」に決定。

事務局より、事前に予約していた日程で調整が完了した旨、施設管理者より連絡があったと報告。

事務局

事務局より、いきいきフェスタ猿投台を実施するにあたり、実行委員会を組織してはどうか提案。

<提案内容>

メンバー：区長会代表5人、体育指導員代表1人、コミ会議福祉部会長1人、猿投台老連会長1人、ヘルスサポートリーダー代表1人、民生児童委員代表1人【合計10人程度】

委員

役割：イベント内容の企画、動員計画、当日の運営及び準備

65歳以上の人ができる内容としなくてはならない。専門的な知識を持った、体育指導員の方を2人にしてはどうか。可能であれば

男女1名ずつで。

- 委員 地域会議の会長を入れてはどうか。  
委員 区長会代表5人とはどういう想定か。  
事務局 会長、副会長、会計、監査、総務を想定していた。  
委員 区長会4役+地域会議会長ではどうか。  
委員 地域会議会長が区長会4役と重複した場合は4人のままにするか。  
委員 区長会から5人とし、別に地域会議会長を入れれば良いのでは。  
事務局 では、区長会代表：5人、体育指導員代表：2人、コミ会議福祉部会長：1人、猿投台老連会長：1人、ヘルスサポートリーダー代表：1人、民生児童委員代表：1人、地域会議会長：1人の12人とする。

#### ○救急医療情報キット

- 事務局 事務局より前回までの検討内容を確認。再度、救急医療情報キットの配布対象者、希望者に配るのか、全員に配るのか確認。  
委員 回覧を回して希望者を募るのは区長（組長）にかなり負担がかかる。地区によっては、該当者の人数で要望して終わりにする可能性もある。  
委員 回覧は見ない。一律に配り、当初の想定どおり使う使わないは個人の判断にし、もったいないのでいらぬ人は返してもらっては。  
事務局 たくさんかえってきてしまうとストックする場所を考慮しなくてはいけない。希望者に配布するようにしたほうが良いと思う。  
委員 回覧をするのであれば、65歳以上の方でキットが届いていない人は教えて欲しいというような内容の回覧が良いのでは。  
委員 どこかで区長が、地区住民の対象者人数を拾って事務局へ報告しなければならない。  
委員 在庫の問題などもあるかも知れないが、今までの検討内容のとおり、65歳以上の世帯にキット1つ。記入用紙は一人1枚で良いのではないか。  
委員 世帯までは分かっても、そのなかに65歳以上が何人いるのかまでは確認が大変である。  
委員 記入用紙には緊急連絡先を記入する。一人一枚を配る計画だったが、一枚の用紙で対象者4人分までの記述ができればよっぽど間に合う。そのような用紙にすれば良いのではないか。  
事務局 では今までの検討内容に沿って、対象世帯にキット1セット。記入用紙は1枚で4人分対応できるようなものにする。

#### 事務連絡

- 地域会議委員アンケートを2月2日（木）までに提出。  
次回の会議について  
平成24年2月16日（木）に予定していた地域会議は中止。  
次回は  
平成24年3月15日（木）午後7時～  
猿投コミュニティセンター 大会議室  
「わくわく事業成果発表会」